



2026年6月30日

各 位

会 社 名 株式会社REVOLUTION
代表者名 代表取締役社長 砂川 優太郎
(コード番号 8894 東証スタンダード)
問合せ先 代表取締役社長 砂川 優太郎
(TEL. 03-6627-3487)

資金の借入（リファイナンス）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、既存借入（以下、「本既存借入」）のリファイナンス（以下、「本リファイナンス」）を目的として、資金の借入について決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

1. 本リファイナンスの目的

2024年12月25日付開示資料「株式取得（子会社化）及び資金借入れに関するお知らせ」にてお知らせしたとおり、当社は、2024年12月25日開催の取締役会にて、株式会社REVO GINZA 1（住所：東京都渋谷区南平台20番17号、代表取締役：高田和豊。以下、「GINZA 1」という。）及び株式会社REVO GINZA 2（住所：東京都渋谷区南平台20番17号、代表取締役：高田和豊。以下、「GINZA 2」という。）の全株式を取得して完全子会社とすること及び当該子会社化のための資金の借入れを行うことを決議いたしました。

当社では、GINZA 1及びGINZA 2の2社合計の株式価値が93億円と高額であるなかで、GINZA 1及びGINZA 2が保有する不動産の立地が良いため早期での物件売却の可能性があること、今後のM&Aや物件取得で購入するための預金を留保しておくこと等を理由にして、GINZA 1及びGINZA 2の2社の株式取得費用93億円の全てを近畿産業信用組合からの資金借入にて賄うことといたしました。

なお、近畿産業信用組合からの本既存借入の内容は、借入金利2.525%、最終弁済期日は2026年6月30日（期日一括返済）でしたが、当社は、当初、本既存借入の返済原資としてGINZA 1及びGINZA 2の株式売却資金を充当する予定でございました。

また、当社では、当初の93億円の残債について、東京都世田谷区の共同住宅2件の売却資金によって9億円を繰上返済し、本日2026年6月30日時点の借入残高は84億円となっております。

他方で、当社において、GINZA 1及びGINZA 2の2社の株式売却の交渉が長引いており、2025年12月15日付開示資料「2025年10月期決算説明資料及び中期経営計画」では、GINZA 1及びGINZA 2の2社の取引額が大きく買い手候補の探索の進捗に遅れがあること、当社グループのネットワークを駆使して買い手候補探索に注力すること、GINZA 1及びGINZA 2の2社の株式売却に伴って2026年10月期業績予想において株式売却益4億円を見込んでいることなどを公表しておりました。

当社では、GINZA 1 及び GINZA 2 の 2 社の株式売却の交渉が長引いていることから、近畿産業信用組合との間で本リファイナンスに関する協議を進めておりましたが、本日 2026 年 6 月 30 日に本リファイナンスが実行されることとなりました。

2. 本リファイナンスの内容

- | | |
|------------|--|
| (1) 借入先 | 近畿産業信用組合 |
| (2) 借入金額 | 8,400,000,000 円 |
| (3) 借入金利 | 2.525% |
| (4) 借入実行日 | 2026 年 6 月 30 日 |
| (5) 最終弁済期日 | 2026 年 12 月 31 日 |
| (6) 返済方法 | 期日一括返済 |
| (7) 担保等 | (担保) 株式会社 REVO GINZA 1 及び株式会社 REVO GINZA 2 の保有不動産 (連帯保証人) 合同会社 F01 ※合同会社 F01 は、当社の主要株主である筆頭株主かつその他の関係会社です。 |
| (8) 資金使途 | 既存借入金のリファイナンス |

3. 今後の見通し

本リファイナンスが 2026 年 10 月期の業績に与える影響は軽微です。

なお、本リファイナンスが 2027 年 10 月期の業績に与える影響は今後精査してまいります。

また、当社は、GINZA 1 及び GINZA 2 の 2 社の株式売却に関して、現在も継続して買い手候補の探索を進めており、2026 年 10 月期業績予想において GINZA 1 及び GINZA 2 の 2 社の株式売却益 4 億円を見込んでいることから、GINZA 1 及び GINZA 2 の 2 社の株式売却に関して、今後、開示すべき事項が発生した場合には、速やかにお知らせするようにいたします。

以 上